

土木関係科部会

期 日 11月14日(金)

会 場 山形工業高校

参加者 15名(7校)

1 研究主題

- 1) 工業の技術革新や国際化、情報化、少子高齢化を踏まえ、工業高校はどのような人材を育成すべきか。
- 2) 意欲的に新しい技術・技能の習得に挑戦し、産業の活性化を図る人材を育てるために、その指導内容や指導方法、教員の指導力はどうあればよいか。
- 3) 山形県の現状と将来を見据え、地域社会・産業のニーズに応えるため、各工業高校の特色ある教育課程や指導内容はどうか。

2 研究発表

- 1) 「ものづくりコンテスト東北大会測量部門」
長井工業高校 環境システム科 油井 敏和
- 2) 「今後の土木教育に向けた教育課程について」
米沢工業高校 環境工学科 後藤 武志



3 研究協議

「実習・課題研究の指導方法と取り組みについて」

- 1) 酒田光陵高校 環境技術科 阿部 諭
- 2) 鶴岡工業高校 建築システム科 笹木 博志
- 3) 新庄神室産業高校 環境デザイン科 工藤 誉利
- 4) 寒河江工業高校 土木科 佐藤 司
- 5) 山形工業高校 環境システム科 櫻井 晋弥

4 情報交換

- 1) 進路状況について
- 2) 部会のローテーションについて
- 3) ものづくりコンテスト東北大会 2015 について

5 現場見学会

「大野目交差点改良事業」
新大野目交差点の概要と事業の取り組みについて

建築関係科部会

期 日 平成 26 年 10 月 30 日(木)

会 場 山形県緑町庭園文化学習施設「洗心庵」

参加者 板垣巖 山形工業高校校長、
ほか 14 名(5校)

1 研究主題

- 1) 工業の技術革新や国際化、情報化、少子高齢化を踏まえ、工業高校はどのような人材育成をすべきか。
- 2) 意欲的に新しい技術・技能の習得に挑戦し、産業の活性化を図る人材を育てるために、その指導内容や指導方法、教育の指導力はどうであればよいか。
- 3) 山形県の現状と将来を見据え、地域社会・産業のニーズに応える、各工業高校の特色ある教育課程や指導内容はどうか。

2 研究発表ならびに質疑

- 1) 米工版スマートグリッドへの挑戦
「スマートエコハウスの建設」
米沢工業高校建設環境類 田中知宏
 - 2) 「課題研究 模型班」の取り組み
鶴岡工業高校建築システム科 柴田和彦
 - 3) 「2年建築実習での新しい課題設定について」
新庄神室産業高校環境デザイン科 齋藤芳夫
 - 4) 「インターンシップの役割」
山形工業高校建築システム科 池内正一
- 以上のテーマのもとに各校より研究発表があり、質疑応答がなされた。

3 情報交換

- 1) 進路状況
- 2) 資格取得状況
- 3) 学校説明会等の取り組み状況

4 報告・協議

- 1) ものづくりコンテスト「木材加工部門」
県大会、東北大会の報告
- 2) 第 65 回東日本建築教育研究会山形大会の運営について